



ケロちゃん通信

2019年 11月 第53号



☆ 季節は秋から初冬モードで、寒い日もふえてきました。今年は暖冬の予想ですが、ほんとうのところはどうなのでしょう。

☆ 外来はインフルエンザワクチン接種の方が増え、混雑が続いています。11月が接種のピークになると思います。今年は供給も安定しており、例年のように自転車操業ではなく安心して接種できています。年末まで続きますが、安全に留意してがんばっていきたいとおもいます。

☆ 同時にインフルエンザAの発生もみられています。いかに外来で他の患者さんと接触しないかが課題です。インフルエンザの疑いのあるかたは受付時にお申し出いただけるようお願いいたします。

☆ 予防接種や少し痛い検査をされるお子さんにご褒美として、がちゃポンを用意しました。それを利用したほうが、検査をがんばれるお子さんは、申し出ていただくと助かります。これがよいかどうかはいろいろなお考えがあると思いますが、様子を見て継続していくか考えたいと思います。

☆ 世の中キャッシュレス化が進んでいます。当院でも、来年早々に会計でQRコード決済ができるように準備を進めています。

11月の診療予定

本間医師 (1日午前・午後 15日午前)

11月1日(金): 吉川医師出張のため、本間医師の代診になります。



ながおか医療生協 あたごこどもクリニック

〒940-0038 長岡市琴平1丁目2-1

電話番号 0258-36-5810

<http://www.nagaoka-iryou-seikyoku.jp/>

診療案内

一般診療の受付開始は午前8時30分、午後15時30分からです。

☆一般診療

直接来院の場合は、診療時間内に受診してください。

予約希望の場合は、前日0:00からスマホ、携帯、PCより予約システムでご予約ください。

付き添いのお母さん等が体調不良の時も、お気軽にご相談ください。

緊急の場合や、特別な相談がある場合には、まずお電話ください。

☆**予防接種、乳児健診**: スマホ、携帯、PCより予約システムでご予約ください(2ヶ月後の予約までできます)。今まで通り、窓口または電話でご予約もできます。

☆専門外来

①**発達外来(第1金・第3火13:30~15:30、その他の火・金13:00予約制)**

小児神経専門医による診療を行っています。言葉が遅い、コミュニケーションがとりづらい、落ち着きがない、かんしゃくを起こしやすい等の発達障害をご心配されている方、ひきつけ、チック、夜尿症などの発達や神経に関する心配がある方は、お気軽にご相談ください。

②**アレルギー外来(第1金 9:30~11:20 13:40~15:20、第3金 9:30~11:20 予約制)**

アレルギー専門医による診療を行っています。食物アレルギー、ぜんそく、アトピー性皮膚炎、花粉症等で心配がある方は、ご相談ください。

☆発達外来、アレルギー外来受診希望の場合には、電話で予約をお願いいたします。(ネット予約はできません)

☆生協こどもクリニックとも協力して診察を行っています。病児保育室「すこやか」を利用希望の方は、当院を窓口にして利用することもできます。

食物アレルギーと薬

- 食物アレルギーの患者さんは、食物だけでなく薬などに含まれる牛乳や鶏卵の成分にも気をつけなければならないことがあります。もちろん、アレルギーの方にその成分が入っていない薬を処方することは医療側の役割（医師、薬剤師）ですが、ご家族の方にも処方薬がほんとうに安全なのか、内服前に再チェックしていただくと、より安全性が高まります。
- 鶏卵を含むものは、消炎酵素剤の塩化リゾチームを含むノイチーム、レフトーゼなどいわゆるかぜ薬がありますが、最近では小児ではほとんど処方されていません。市販薬で含まれている場合もありますのでご注意ください。
- 薬剤に乳成分を極微量に含むものがあり、牛乳の中に含まれるカゼイン等のタンパク質に対するアレルギー反応がおきることがあります。乳糖は牛乳から精製されるため、乳糖を含む薬には極微量の乳タンパクを含んでいる可能性があります。精製度が高いため牛乳アレルギーがあっても多くの場合、許容範囲でアレルギー症状を起こす患者さんはほとんどいませんが、過敏な方は注意が必要です。重症の方にはアレルギー症状やアナフィラキシーを起こす可能性がありますので注意は必要です。

- こどもで使う可能性の高い薬は、

☆ 漢方薬(エキス剤)：

漢方薬はエキス剤から顆粒にする段階で添加物として乳糖が含まれています。錠剤なら大丈夫です。ほとんどの方はアレルギーがあっても許容範囲ですが、乳アレルギーで除去食などの治療を行っている場合にはなるべく使わないほうがよいと思います。

☆ 整腸剤：（乳酸菌製剤）

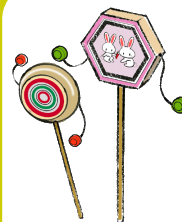
☆ 止痢剤：（タンニン酸アルブミン：タンナルピン）、

☆ 抗インフルエンザ薬：（イナビル、リレンザ）

☆ ステロイド剤：主に錠剤

吸入薬 フルタイドディスカス（エアロゾールには含まれていない）

注射薬 ソルメドロール40mg
（125,500mgには含まれていない）



新入職員紹介

自己紹介：渡邊弘子さん（看護）4月入職

好きなこと：旅行

1歳の息子がいます。息子と毎日泣いたり、笑ったり、時々けんかもしながら日々育児に奮闘しています。病気のお子さん、その家族が少しでも安心して受診できるよう丁寧な対応を心がけて行きたいと思っています。